

秋田県新型コロナウイルス感染症対策本部会議（第５１回）

日時：令和５年４月５日（水）

午後３時４５分～

場所：第２庁舎４階 災害対策本部室

次 第

１ 開 会

２ 議 題

（１）新型コロナウイルス感染者の県内発生状況等について（資料１）

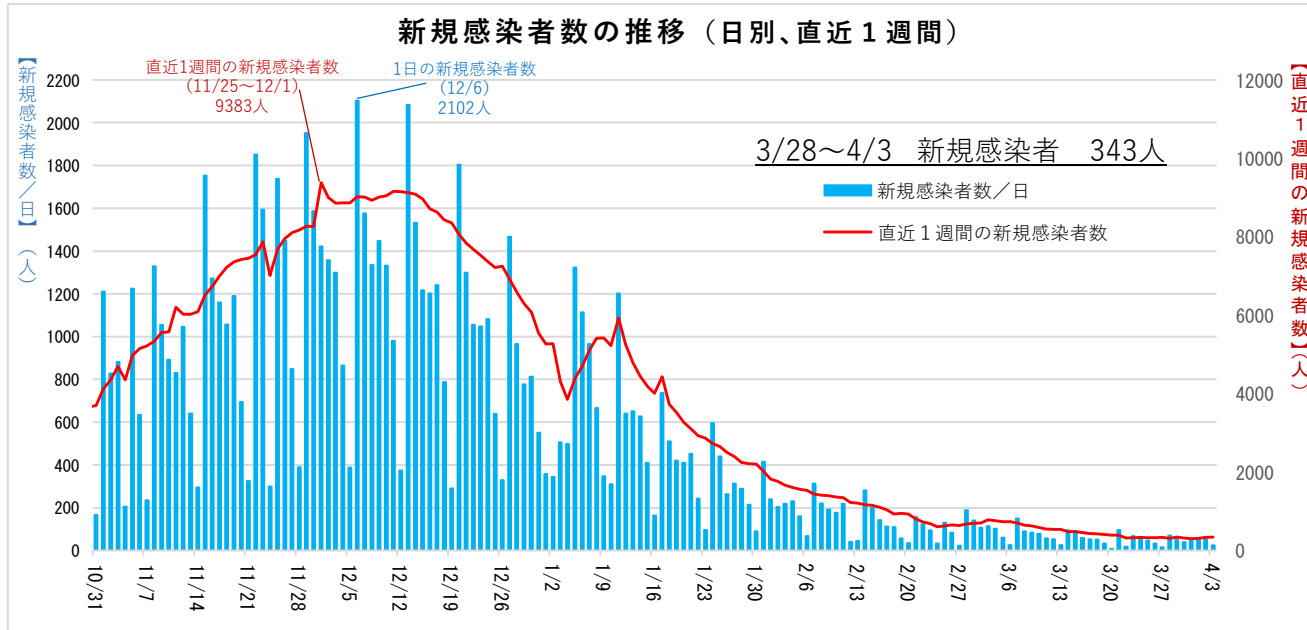
（２）新型コロナウイルス感染症の５類感染症への位置づけ変更について（資料２）

（３）その他

３ 知事指示

４ 閉 会

新型コロナウイルス感染者の県内発生状況等について

令和5年4月5日
健康福祉部

死亡例の状況（4/3現在）

(人)

65歳未満	65～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	累計
18	18	98	216	250	600

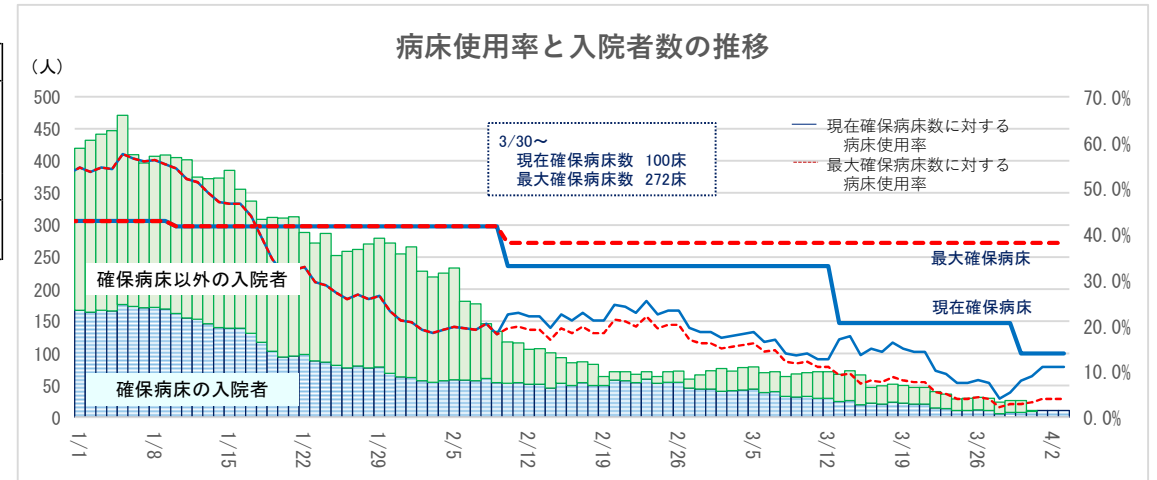
基礎疾患		死亡場所		
あり	なし・不明	感染症指定医療機関等	社会福祉施設等	自宅
580	20	461	129	10

入院病床及び宿泊療養施設の使用状況（4/3現在）

(人、床・室)

入院病床（フェーズ3）						
入院者数 (うち重症)	確保病床の 入院者数	確保病床 以外の 入院者数	現在の 確保病床数 (うち重症者用)	病床使用率 (重症者用へ-ス)	最大確保 想定病床数 (うち重症者用)	病床使用率 (重症者用へ-ス)
① (②)	③	④	⑤ (⑥)	③/⑤ (②/⑥)	⑦ (⑧)	③/⑦ (②/⑧)
11 (0)	11	0	100 (10)	11.0% (0.0%)	272 (16)	4.0% (0.0%)

宿泊療養施設		
療養者数	現在の 確保居室数 (収容人員数)	居室使用率 (収容人員へ-ス)
⑨	⑩ (⑪)	⑨/⑩ (⑨/⑪)
4	216 (243)	1.9% (1.6%)



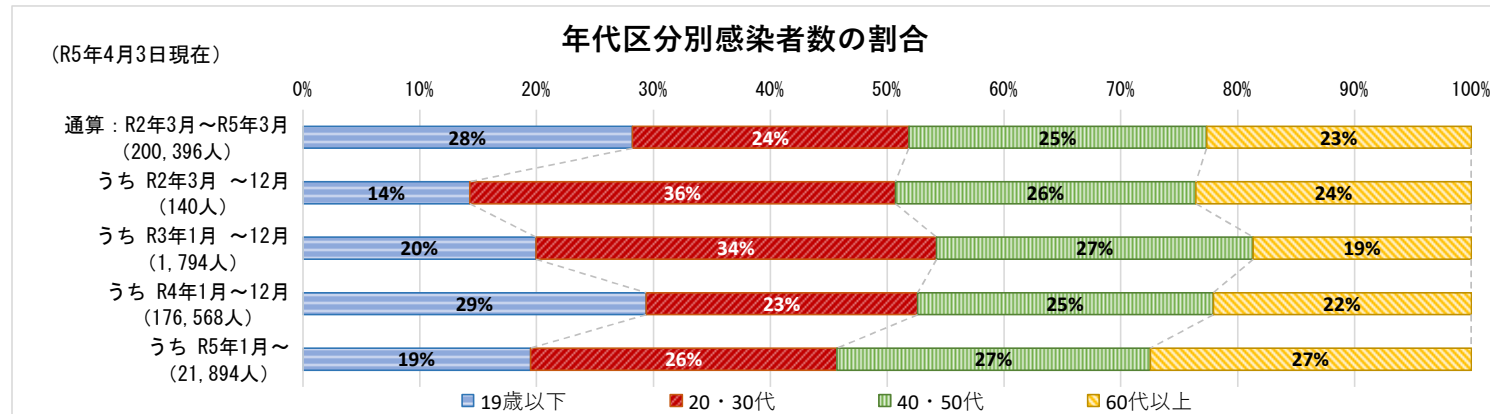
注) 病床使用率の算定には、新型コロナ患者受入のための確保病床以外の病床の入院者は含まない。

年代別 累計感染者数（4/3現在）

（人）

10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	計
28,470 (14%)	28,047 (14%)	19,718 (10%)	27,706 (14%)	30,484 (15%)	20,575 (10%)	18,023 (9%)	12,425 (6%)	14,948 (7%)	200,396 (100%)

注）9/27以降は医療機関診断分と検査キット配付・陽性者登録センター登録分の合計を集計



発生届が出された感染者数（9/27公表分以降・4/3現在）

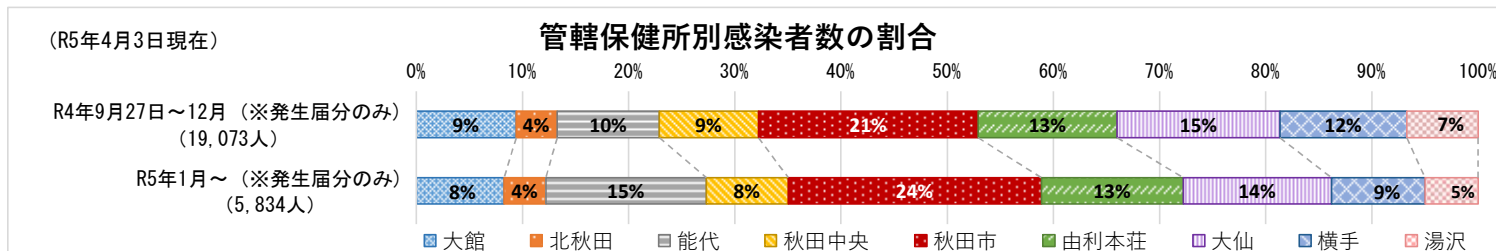
（人）

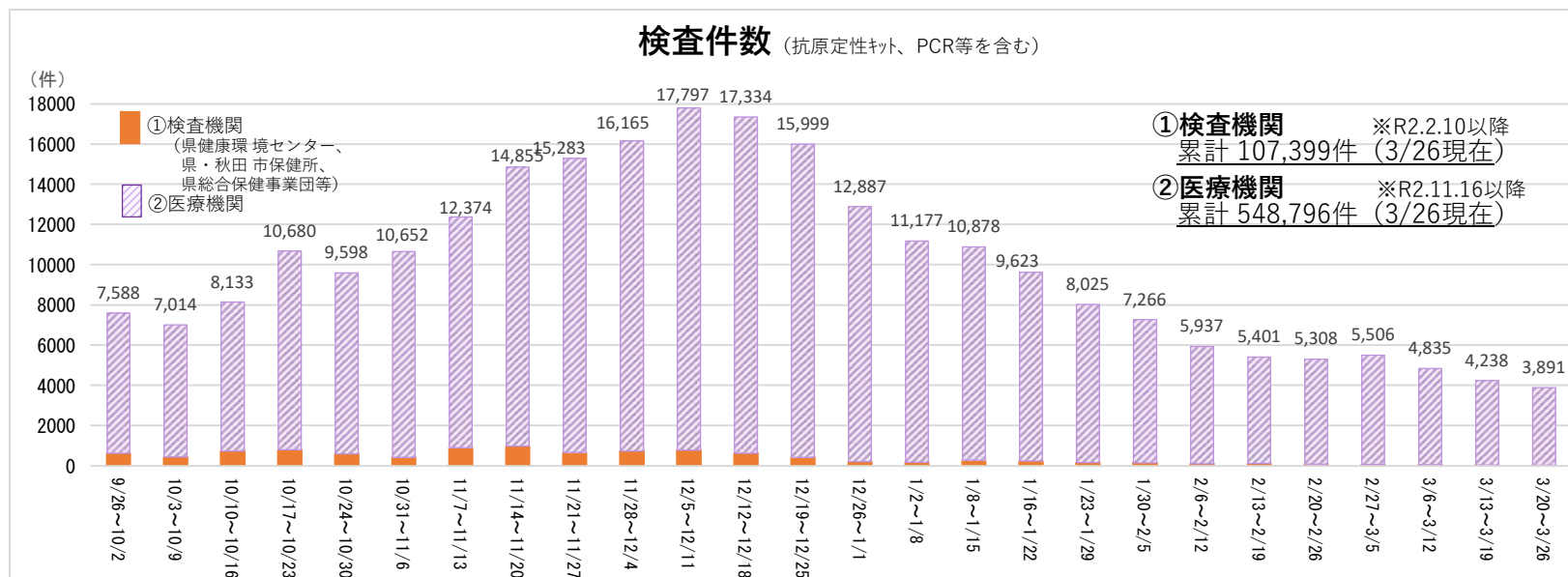
大館	北秋田	能代	秋田中央	秋田市	由利本荘	大仙	横手	湯沢	計
2,280 (9%)	965 (4%)	2,716 (11%)	2,229 (9%)	5,337 (21%)	3,274 (13%)	3,741 (15%)	2,790 (11%)	1,575 (6%)	24,907 (100%)

【参考】管轄保健所別 累計感染者数（9/26公表分まで）

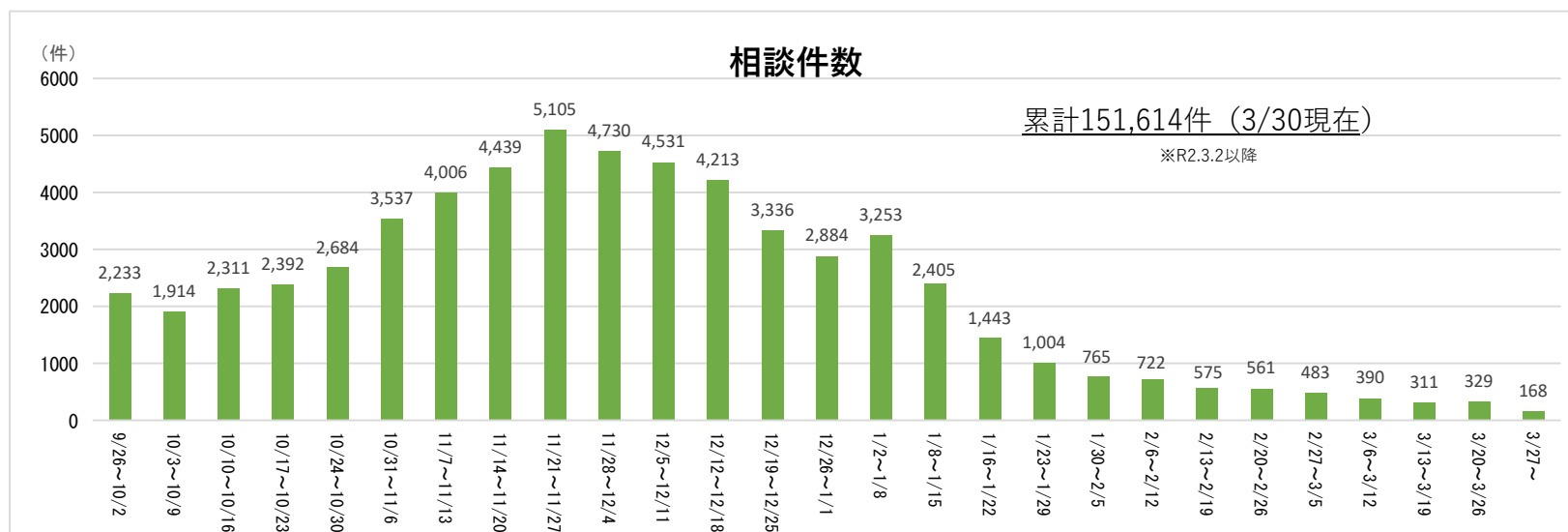
（人）

大館	北秋田	能代	秋田中央	秋田市	由利本荘	大仙	横手	湯沢	計
10,777 (11%)	2,707 (3%)	5,195 (5%)	6,738 (7%)	38,347 (39%)	9,385 (10%)	12,731 (13%)	8,551 (9%)	4,241 (4%)	98,672 (100%)





※医療機関における検査件数は、令和2年11月16日以降の検査から集計を開始。件数は、新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム（G-MIS）等から県が集計した件数と、県医師会が集計した件数（G-MIS集計分は3/26まで、県医師会集計分は2/5までの件数）を合計した数値



※令和4年9月25日までは「あきた新型コロナ受診相談センター」における相談件数、9月26日以降は「秋田県新型コロナウイルス感染症総合案内窓口」の相談件数を計上

秋田県新型コロナウイルス感染症 外来医療・入院医療 全体図

発熱患者等

事前の電話を徹底

かかりつけ医
(地域の診療所等)

総合案内窓口 (9/26～)
(コールセンター) 20回線
※各種支援窓口の紹介等

発生届 (HER-SYS)

患者 (確定例)
疑似症 (入院)

保健所 (9保健所)

受入調整

県感染症特別対策室

- ・受入医療機関調整
- ・宿泊療養施設入所調整
- ・患者搬送調整
- ・専門領域の受入調整

積極的疫学調査に基づく検査
(診療・検査医療機関等で採取)

緊急・重症
濃厚接触者等

PCR等検査機関
(最大時2,645件/日)

クラスター発生時等

民間検査機関

・秋田県総合保健事業団等
280件/日

民間医療機関

1,875件/日
(PCR※、抗原定量)
※LAMP法等の核酸抽出検査を含む

行政機関

・県健康環境センター
150件/日
・秋田市保健所
140件/日

秋田大学

・PCR検査ラボ
200件/日

入院・宿泊療養施設

入院協力病院
(23病院 272床)

○県北 (5病院 61床)
○県央 (12病院 137床)
○県南 (6病院 74床)

・重症 16床
・中等症Ⅱ 133床
・軽症・中等症Ⅰ 123床

宿泊療養施設
(3施設 216室)

無症状者・軽症者のみ受入可

○県央 (1施設 105室112人)
○県北 (1施設 20室 30人)
○県南 (1施設 91室101人)

※診療・検査医療機関、高齢者・障害者施設等で使用する抗原定性検査キットも含め、最大時30,007件/日

令和5年4月3日現在

診療

検査

新型コロナウイルス感染症の 5 類感染症への位置づけ変更について

秋田県新型コロナウイルス感染症対策本部

新型コロナの5類移行に伴う対応の変化

現在、新型コロナ感染者は、医師が保健所に「全数」を届け出ることが義務付けられていますが、5月8日以降は季節性インフルエンザと同じ「定点把握」になります。

	現行	5月8日以降
感染症法上の分類	新型インフルエンザ等 感染症(2類相当)	5類感染症
感染者の届出	全数	定点医療機関
入院勧告・就業制限	できる	できない
感染者の待機	原則7日間	(協力をお願い)
濃厚接触者の待機	原則5日間	(協力をお願い)
医療費	公費負担	公費を段階的に縮小
外来医療	発熱外来で対応	幅広い医療機関で対応
緊急事態宣言	発令できる	発令できない

県が9月末までに目指す医療体制

- 1 幅広い医療機関において、新型コロナ感染(疑い含む)を理由に外来、入院を断ることなく対応する。
- 2 医療機関は、地域の中での医療機能を分担し、症状(重症度別等)に応じた患者受入、受診先の紹介や転院調整を行う。
- 3 高齢者施設等は、協力医療機関と連携し、協力医療機関が主体となって入院調整する。

秋田県における5類移行に伴う変更等

5類移行に伴う県民の不安に対応するため、24時間相談できる窓口を継続します。

		現行	5月8日以降
医療体制	外来	発熱外来	幅広い医療機関 外来対応医療機関名公表
	入院	確保病床を有する医療機関への入院	新たな医療機関での入院 行政による入院調整バックアップ
患者等への対応		総合案内窓口(24時間体制)	
		宿泊療養施設	※ 縮小して当面継続(入所者負担あり・隔離目的の入所終了)
		検査キット配付・陽性者登録センター事業	
		自宅療養支援(食料品配送・パルスオキシメーター貸出等)	終了
		無料PCR等検査事業	

3月末で終了

新型コロナ医療費の自己負担

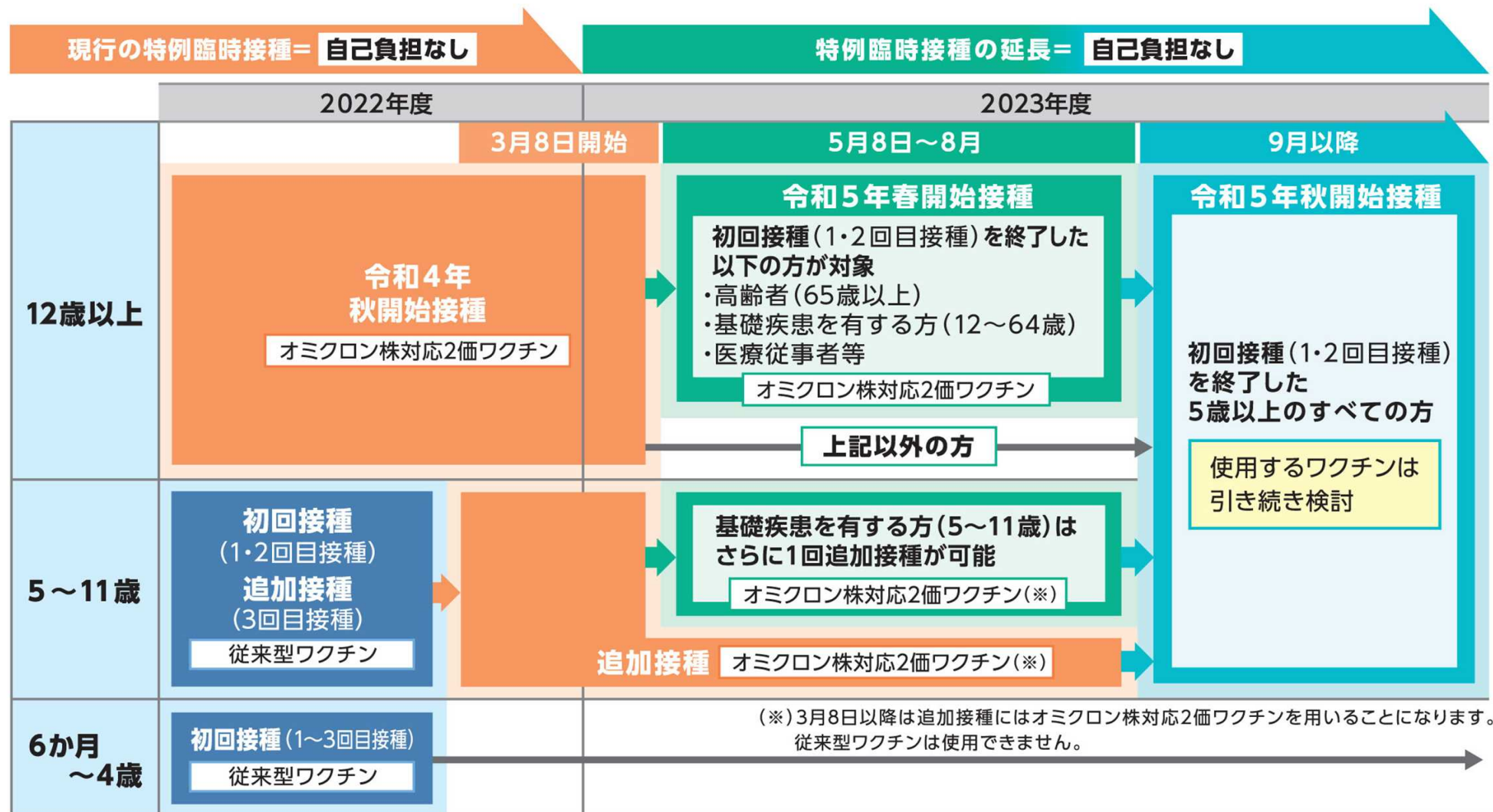
5類移行後の新型コロナにかかる医療費は、原則、患者自己負担になります。

9月末まで治療薬（無料）や入院費用（月最大2万円）の軽減措置が設けられます。

		現行	5月8日以降
検査		自己負担なし	自己負担あり
外来	初診料等	自己負担あり	自己負担あり
	陽性判明後の治療	自己負担なし	自己負担あり 高額な治療薬はなし （当面9月末まで）
入院		自己負担なし	自己負担あり 月に最大2万円軽減、 高額な治療薬はなし （当面9月末まで）

令和5年度ワクチン接種イメージ

令和5年度も、すべての方に自己負担なしで新型コロナワクチンを接種できます。



注: 接種回数や接種証明については、お住まいの市町村にお問い合わせください。

出典 厚生労働省資料リーフレット